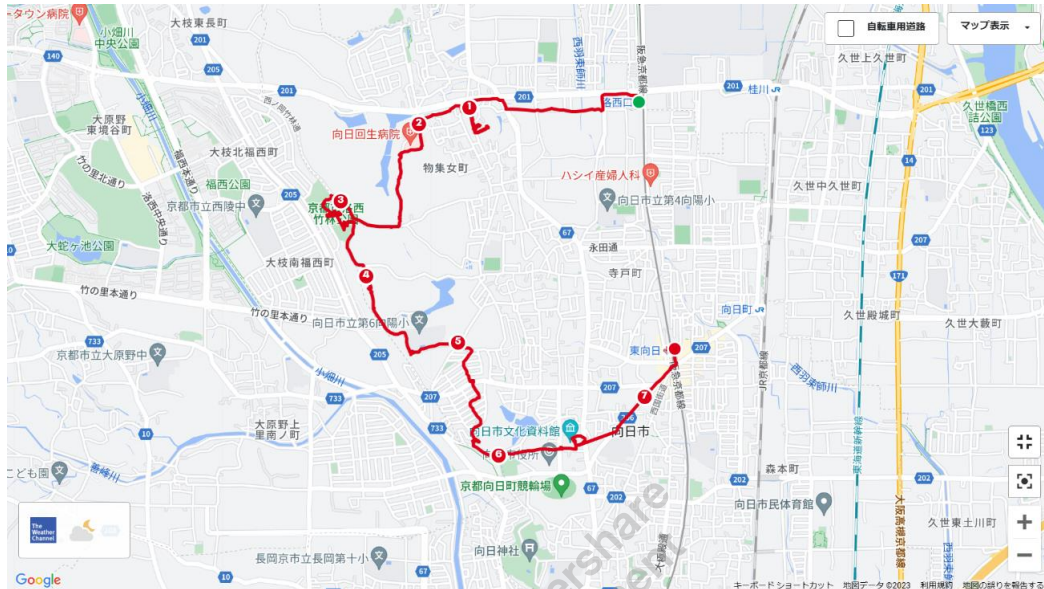


洛西口（竹の径）探訪 令和5年5月25日（水）10時～15時
 在籍人数 36名 出席者 33名 欠席者 3名 CA 2名

コース 洛西口スタート 全5.7Km 高低差76m 天候 晴れ時々曇り



この日のガイドは向日市文化資料館から、同行ボランティア6名と会館内ボランティア3名が案内していただきました。皆さん郷土愛に溢れた、熱心な方でした。ありがとうございました。右側はCA伊藤さん代行半崎副理事長です。



最初に中世にこの地区を支配した物集氏一族の物集女城跡へ織田信長配下の細川藤孝に滅ぼされた土豪の話を聞きます。

そして竹の径を登っていきます。とても手入れが行き届いた竹林です。人も少なく嵐山と違った静けさがあります。イノシシに注意！の立て札。自然豊かな証拠です。





竹の径の先にひっそりと佇む「竹の資料館」です。珍しい形や色の竹がたくさん、そしてきれいに植栽されています。尺八の練習する人や、結婚式の前撮り撮影のカップルも絵になります。竹製品のお土産も売っています。ここでしばし休憩、ゆったりとした時間が流れます。そして隣の公園でランチタイム。

小学校に時に習った、エジソンの竹フィラメント電球、色々試してみても八幡の竹が最適だと採用され、ニューヨークの夜を灯したそうです。

竹は60年に一度、花を咲かせます。その貴重な一瞬、資料館入口近くで見ることができました。この前さいたのは・・・



帰りは、古墳時代初期の寺戸大塚古墳、円墳の桓武天皇皇后陵、五塚原古墳などを巡りながら、大山崎や男山などが一望できるスポットを見ながら、向日市文化資料館を目指します。

資料館では、桓武天皇が784年平城京から遷都した長岡京の全体像、発掘品などが展示されています。特に身分によって違う食生活の様子が印象的でした。ここで解散です。阪急東向日駅へ・・・お疲れ様でした。

